



広報

なはけい 市民の友

第812号毎月1日発行
2018年(平成30年)

9月

発行 那覇市
〒900-8585那覇市泉崎1丁目1番1号
☎(代表)867-0111
印刷 株式会社近代美術
配布 那覇市シルバー人材センター

現在の大嶽の石門(下)と、戦前の石門(右)



国指定史跡& 県内初 名勝のW指定!

今月、県指定史跡*1「弁ヶ嶽」が国指定史跡「弁之御嶽」に指定され、あわせて国指定名勝*2「アマミクヌムイ」に追加指定されます。

*1史跡とは、歴史上・学術上価値が高い遺跡をさします。
*2名勝とは、景観的に優れた土地で、芸術上、鑑賞上価値の高い場所をさします。



左:「首里古地図」(部分) 沖縄県立図書館所蔵
18世紀初頭に制作された首里を描いた地図で、弁之御嶽の主要な拝所が現在の場所と変わらないことがわかります

びんぬうたき 弁之御嶽が国指定文化財になります!

文化財課 ☎917-3501

現地説明会開催

9月22日(土)
第1部▼11時〜 / 第2部▼14時〜
大嶽の石門前
場 無料。予約不要 ※少雨決行
※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

弁之御嶽は、首里鳥堀町に所在し、首里城から東に約1キロ離れた本市の東端にあり、標高は165.6メートルと市内で最も標高が高い場所でもあります。琉球王国時代には国王の健康や国家安穩の祈願など、国家的な祭祀を行う聖地であり、国王自らの参拝も行われました。歴史資料によると、1519年に尚真王によって、大嶽の前に石門が建立されたこと、1543年に尚清王によって首里城から弁之御嶽までの参詣道が整備されたことがわかっています。

また、「国王頌徳碑」(1543年)という石碑には国王から民衆まで多くの人が参詣する御嶽であることが記されています。このことから、少なくとも16世紀には聖地として広く知られた場所であったことがうかがえます。戦前には大嶽の石門が国宝に指定されましたが、沖縄戦によって破壊されました。この時、「弁ヶ嶽積翠」と称された緑深い美しい森も焼け野原になります。戦後、1954年にハワイ移民の有志による寄付金と首里鳥堀町民の奉仕によって現在の門が建立されました。1956年には琉球政府によって史跡に指定され、1972年の本土復帰に伴い県指定史跡となりました。

弁之御嶽は、国家祭祀の場として次第に重要視されていき、その結果として、19世紀後半には琉球の開闢神であるアマミクに関連する御嶽であるという認識が生まれました。戦前には大嶽の石門が国宝に指定されましたが、沖縄戦によって破壊されました。この時、「弁ヶ嶽積翠」と称された緑深い美しい森も焼け野原になります。戦後、1954年にハワイ移民の有志による寄付金と首里鳥堀町民の奉仕によって現在の門が建立されました。1956年には琉球政府によって史跡に指定され、1972年の本土復帰に伴い県指定史跡となりました。

「アマミクヌムイ」とは琉球という国を創り出した神様であるアマミクに関連する聖地を、国の名勝として指定したものです。弁之御嶽のほかには今帰仁村のカナヒヤブ嶽、クバの御嶽、南城市の斎場御嶽、久高島にあるフボー御嶽、浦添市の伊祖城が現在指定されています。

琉球王国時代からの聖地

アマミクヌムイとは

どうして「弁ヶ嶽」と呼ばないの？

いまでは「弁ヶ嶽」もしくは「弁ヶ岳」という呼び名がよく知られていますが、実は琉球王国時代から「弁之御嶽」と呼ばれていました。今回の指定にあたっては琉球王国時代から続く歴史性が評価されたこともあり、歴史的な名称である「弁之御嶽」が採用されました。ちなみに、「弁ヶ岳」という呼び名は1909年の県立第一中学(首里高校の前身)の校歌が初出だと考えられます。

誇るべき文化をつなぐ



はいたい ぐすーよー
ちゅーうがなびら。
このたび首里鳥堀町にある弁之御嶽が国指定史跡ならびに名勝として指定されることになり、とても嬉しく思っています。
本市には、この他にも識名園や玉陵などの国指定の史跡・名勝が9件あり、いずれも、琉球王国の歴史と文化を伝える貴重な文化財ばかりです。琉球王国を偲ばせる数多くの文化財は、市民の誇りとして、しっかりと次代へ引き継いでいかなければなりません。
市民の皆様も、今回の新たな史跡・名勝の指定を機に、市内の文化財を訪れて、琉球王国時代に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

那覇市長 城間 幹子

主な紙面

- 弁之御嶽が国指定文化財になります! 1
- 那覇市の財政 / 「生き生き人材育成支援施設(仮称)」建設 2
- ひやみかちはウォーク2018 / ブロック塀の点検をしましょう / 9月30日は沖縄県知事選挙 3
- 情報パック 4 ~ 7
- 博物館トピックス / ニュースダイジェスト 8
- 折り込み紙: なはけいざいMAGAZINE / ちゃーがんじゅうだより

総人口 322,372人(4,546人) 世帯数 151,695世帯(3,152世帯)
男:156,208人(2,445人) ※ ()内はうち外国人
女:166,164人(2,101人) ※ 総人口と世帯数は2018(平成30)年7月末現在

